

PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号
Tel : 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,
Tokyo 103-8224, Japan
Tel : +81-3-3666-1361

URL: <http://www.jpx.co.jp/>

2019年10月29日

各 位

株式会社東京証券取引所

第8回企業価値向上表彰に係るファイナリストの選定について

この度、「上場会社表彰選定委員会」（座長：一橋大学大学院・伊藤邦雄特任教授）の審議の結果、第8回企業価値向上表彰のファイナリスト（大賞候補会社）を以下のとおり選定しましたので、お知らせいたします。

今後、各社の経営陣に対する選定委員によるインタビューや投資家及びアナリストからの意見募集を行い、2020年1月を目途に大賞を決定する予定です。

【ファイナリストとして選定した上場会社】

会社名	コード	業種	市場区分
株式会社資生堂	4911	化学	市場第一部
株式会社小松製作所	6301	機械	市場第一部
ANAホールディングス株式会社	9202	空運業	市場第一部
株式会社ニトリホールディングス	9843	小売業	市場第一部

(証券コード順)

【参考】企業価値向上表彰について

企業価値向上表彰は、資本コストをはじめとする投資者の視点を強く意識した経営を実践し、企業価値の向上を実現している上場会社を表彰する取組みです。

本表彰の選定は、参考1のプロセス及び参考2の視点に基づいて、有識者で構成される「上場会社表彰選定委員会」の審議により進められます。本表彰の概要や選定経過等については、特設ウェブサイト (<https://ps.nikkei.co.jp/tseaward2019/>) でもご紹介しています。

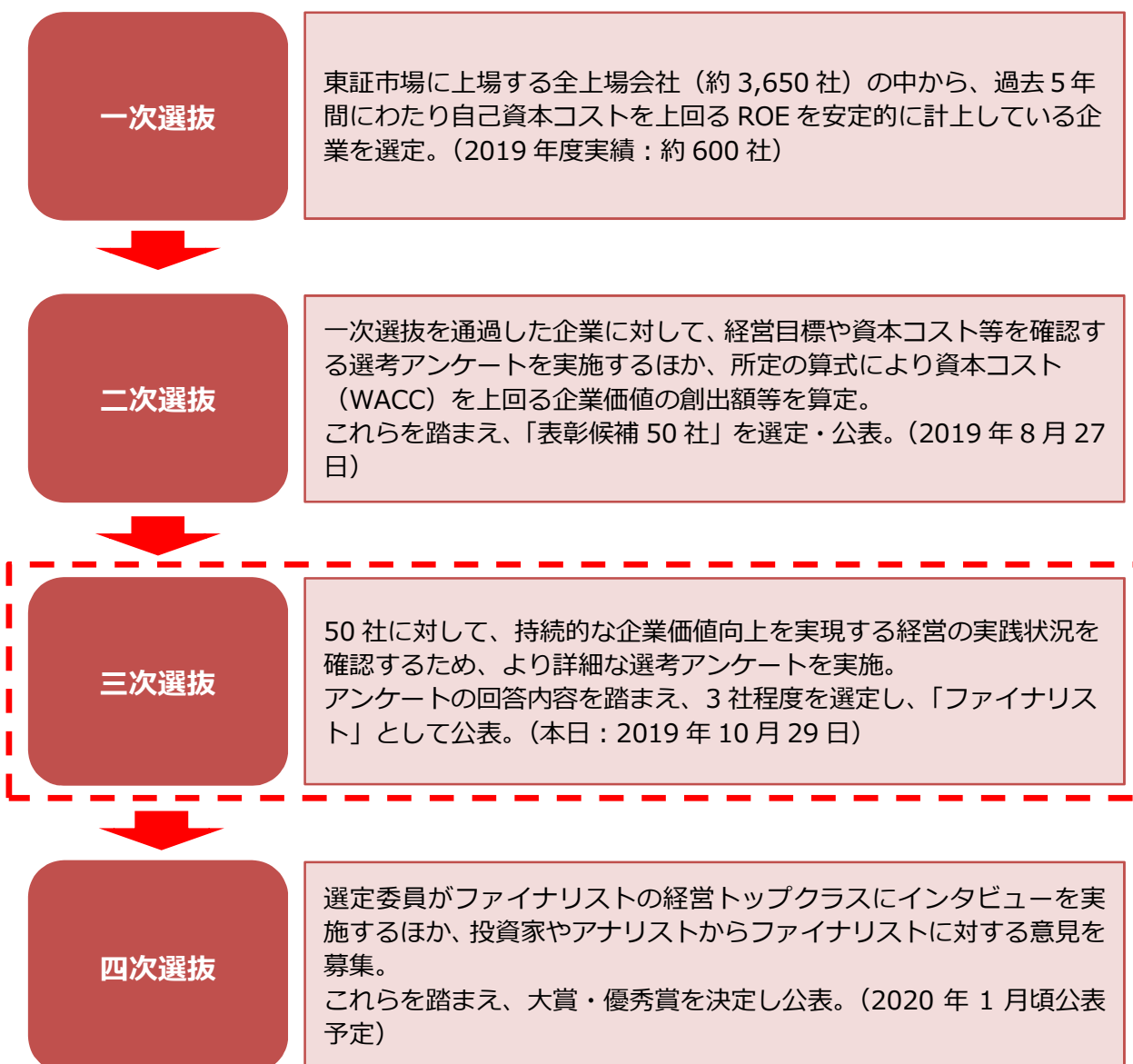
以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社東京証券取引所 上場部 上場会社表彰選定委員会事務局
電話 050-3377-7012 (直通)

企業価値向上表彰の選考プロセス

本表彰の選考は、上場会社表彰選定委員会において、以下のプロセスに基づき進められます。



<上場会社表彰選定委員会>

座長：	伊藤 邦雄	一橋大学 CFO 教育研究センター長 / 一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授
委員：	澤上 篤人	さわかみ投信株式会社 取締役会長
委員：	スコット キャロン	いちごアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

第 8 回企業価値向上表彰 ファイナリストの選定の視点

2 0 1 9 年 1 0 月
上場会社表彰選定委員会事務局

上場会社表彰選定委員会がファイナリストを選定するに当たり勘案した視点は、以下のとおりです。

1. 資本コストの認識

- ・自社の資本コストの水準が適切に認識されているか

2. 経営目標・経営指標

- ・自社の資本コストの水準等を踏まえた経営目標が設定されているか
(資本コストを上回る目標数値を資本生産性指標 (ROE、ROIC 等) に設定しているか)
- ・適切な根拠に基づく自社の最適資本構成のイメージを持ち、社内で共有されているか
- ・投資者の視点を意識した利益処分方針・株主還元方針が策定されているか

3. 経営管理の仕組み

- ・新規投資の意思決定をする際に、資本コストに関連する財務指標・財務数値が判断基準として活用・考慮されているか
- ・既存事業の業績評価や、事業の売却・撤退等の意思決定をする際に、資本コストに関連する財務指標・財務数値が判断基準として活用・考慮されているか

4. 評価報酬制度

- ・経営クラスの報酬が業績と連動しているか
- ・業績評価に用いる管理指標に資本コストの概念が組み込まれているか

5. 企業風土の醸成

- ・資本コストの概念やそれを踏まえた経営の枠組みについて研修等を通じ社内への浸透が図られているか
- ・資本コスト概念を踏まえた経営を社内に浸透させる仕組みが導入されているか

6. 投資者との建設的な対話

- ・投資者との対話で得た知見を経営にフィードバックする仕組みが構築されているか
- ・経営トップが投資家と直接対話を行っているか
- ・投資者との対話が実際に経営に活かされているか

上記の各項目を評価するに当たっては、各社の企業価値の創造による国民経済への貢献の状況等も総合的に勘案しています。

以 上